

Title	目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学藝文学会
Publication year	2016
Jtitle	藝文研究 (The geibun-kenkyu : journal of arts and letters). Vol.110, (2016. 6)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00072643-01100001--002">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00072643-01100001--002</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

## 目次

1	「記憶言語」と人麻呂歌集の読解機構（上）	屋名池誠
25	『こまの物語』の生成——『うつほ物語』享受の様相	高橋諒
45	揚雄の文學觀	荻野友範
60	ボードレールの美術批評におけるクールベ	築山和也
<hr/>		
115	彙報	
	2015年度藝文学会シンポジウム——「幻想と文学」	
121	質疑応答	
140	批評としての幻想——鏡花文学の認識風景をめぐって	松村友視
152	幻想の島沖繩——鷹の渡り（伊良部島）・海蛇漁（久高島）・楯の木 （津堅島）についての断想	藤原茂樹
160	一角獣・迷宮・幻想	和泉雅人
162	はじめに	
178	18世紀イングランドにおけるロココの「敗北」に関する一考察	夏一璠
191	「何よりもまず音楽を」——19世紀フランス詩における「俗謡」をめぐって	五味田泰
204	余白としての演技——鈴木忠志演出『世界の果てからこんにちは』 上演分析	寺尾恵仁
216	叩く演劇の可能性——イェリネク／地点「光のない。」上演分析	石見舟
227	「人間学者」フリードリヒ・シラー——『視霊者』と経験心理学	厚見浩平
240	ラルフ・ウォルド・エマソンとマーク・トウェインにみられる アメリカの逆説	細野香里
254	印刷工ジョン・ウルフによるマキアヴェリとアレティーノの 海賊出版における偽装工作	倉科真季
270	談話指示に用いる <i>Above</i> と <i>Below</i> に関する一考察：共起語の比較から	堀内ふみ野